

## 公開連続講演会（公開有識者ヒアリング）の開催について（案）

1. 原則各回 2 人の講師によるプレゼン+質疑・意見交換（座談会を含む）、各回 1 時間半（30 分質疑応答）、毎月 1~2 回開催。
  - ▼ 趣旨
    - ★ 日本財団 WORK! DIVERSITY プロジェクトへの認知度を高め、今後の共生社会実現のための WORK! DIVERSITY ネットワークへの参加を促す。
  - ▼ 対象とする聴衆
    - ★ 各就労支援事業者・自治体担当者・当事者等
  - ▼ 聴衆数の目標
    - ★ 50~300名（現状の認知度では、回によっては参加目標の達成は困難ではあるものの回を重ねることによる効果と告知方法を途中で見直し。）
  - ▼ 対象者へのアプローチ手段
    - ★ 就労支援機関アンケート調査協力者、就労支援事業者全国団体等への周知+機構・財団 HP 上での告知参加奨励
  - ▼ 講演会の実施方法(ウェビナーなど)
    - ★ zoom ウェビナー
  - ▼ 講演会を開く曜日、時間帯
    - ★ 平日 午後 13 時~午後 17 時（この間の 1 時間半）
  - ▼ 聴衆からのフィードバックをどう把握するか
    - ★ HP 上にアンケートフォームをつくる。
2. オピニオンリーダーによる WORK! DIVERSITY 事業への助言、自治体・就労支援の現場からの報告、関連する新たな動向把握を重視。
  - (1) オピニオンリーダーによる WORK! DIVERSITY 事業への助言
  - (2) 自治体、就労支援の現場からの報告
  - (3) 関連する新たな動向の把握
3. 講演会開催後、一部編集をし、また「簡単な解説」をつけて、早期に公開配信。